

今後の予定



☆伊藤秀男さん講演会

日時：2022年10月16日（日）14時30分～16時

場所：ウインク愛知

会費：会員無料。会員外は500円

申込：予約40名（8/8以降メールで予約）

主催：東海子どもの本ネットワーク

共催：紙芝居文化の会あいち

★『三月十日のやくそく』の絵についてのお話を聞けたらうれしいですね

☆おしおのぼうけん

子どもの心を描いた 田畑精一展

日時：7月30日-8月7日

場所：ギャラリー島田（神戸市）

主催：西本和三

（人と人を結ぶ紙芝居の会・代表）

入場料：500円（20歳未満無料）

昨年6月東京の追悼展が、田畑さんの生まれ育った地で開催されます。

原画を中心に約80点の展示。



☆冊子販売中

○図書館を未来につなぐー森下芳則氏講演録

名古屋市の図書館を考える市民の会

○きせつの絵本 - 小学校での読み聞かせ

豊田市こども図書室ボランティア



○紙芝居文化の会 会報、英文会報

バックナンバー揃っています

他、新刊紙芝居や絵本も販売してます！



コラム 《ま・間・ま》

赤いバラが一輪咲いた。昨日のつぼみは赤だったのに今は濃いオレンジになっている。「アンネのバラ」！3年前、日進市の平和の集いで収穫。「アンネのバラ」は、アンネフランクの父親が彼女の形見として育て、日本へ友好のために贈られた株1本が育ち、愛と平和のシンボルとして広がっている。アンネは日記の中で「戦争がなんの役に立つのでしょうか？なぜ人間は仲良く平和に暮らせないのでしょうか？」と問いている。今も多くの人が発する問いでしょう！永遠の問い？なぜ人類は過去を学習しないのでしょうか？学習といえば、小さな学習を経験。バラのそばに小さな面白い形の「うんち」が。紙芝居『どんなうんちかな？』でかたつむりのうんちを知って、皆、“へー？”それを実際に発見してなお“へー！”。知ることの面白さを再発見して大喜び。花を愛でて、虫たちの観察ができて、これは平和だからこそ。ああー、こんな環境をウクライナ、いや世界中の子ども達と共有できたらなー、いやしくなくちゃ！



紙芝居文化の会 あいち とは

こんなことやりたい

- ・通信を発行します
- ・紙芝居講座を開催します
- ・情報交換をします



会員になるには

紙芝居文化の会にご入会下さい

詳しくは、紙芝居文化の会：

<http://www.kamishibai-ikaja.com/>

または、下記連絡先まで

紙芝居文化の会あいちの会費は不要です

愛知県内だけでなく近隣の方々もご参加下さい

連絡先

〒470-0126 日進市赤池町村東149

紙芝居文化の会あいち代表 近藤洋子

FAX 052-801-5794

kamishibaiaichi@yahoo.co.jp



紙芝居文化の会 あいち

第22号
2022.7



紙芝居文化の会とは

- ・紙芝居を愛する人
- ・紙芝居に興味のある人
- ・紙芝居を演じたい人

さまざまな思いの人、海外の人とも
出会い、交流する場です。

（2001年創立 事務局東京都三鷹市）

★あかちゃんと紙芝居

保育者養成に携わるようになって6年が過ぎました。短大内の子育て支援拠点施設で「赤ちゃん絵本の素顔な出会いの会」を継続的にを行っています。前職で小学生に絵本や児童文学を読むことを続けてきた私にとって、この時間はとてもとても嬉しい時間です。

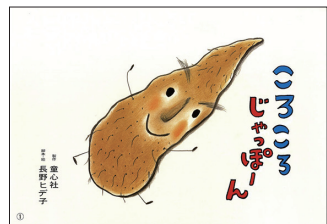
一昨年から、プログラムの中に紙芝居を必ず1作品入れるようになりました。童心社ホームページの「あかちゃんかみしばい」の動画で、参加型の紙芝居を純粋に楽しんでいる姿を見て、自分でもやってみたいと思いました（この動画で『はいー！』を演じておられる徳永満理さんは、兵庫にいた頃、一緒に絵本の勉強をしていた仲間でもあります）。



『はいー！』 間所ひさこ 脚本 / 山本祐司 絵 / 童心社

最初は、0～2歳の子どもたちは紙芝居の舞台自体が気になってしまうのではないかと等の心配をしていましたが、舞台の扉を開けた途端、子どもたちの視線が一点に集中するのを感じ、そんな心配は吹き飛びました。みんなじっと画面を見つめてくれます。一番のお気に入りには『ころころじゃっぼーん』です。うたにのって子どもたちは心地よい表情になります。『おすわりやす いすどっせ』も、親子で一緒に楽しめます。

紙芝居文化の会あいちの例会にオンライン参加し、仲間が演じるのを見合うようになり、一観客としても様々な作品を楽しんでいます。まだまだ初心者なので、様々な作家の作品を知りたいと思っています。そして、保育者の卵たちにも、地域の保育者にも紙芝居の魅力を伝えていきたいと思っています。（松永幸代・長野）



『ころころじゃっぼーん』 長野ヒデ子 脚本・絵 / 童心社



『おすわりやす いすどっせ！』 長野ヒデ子 脚本・絵 / 童心社

★紙芝居あいちの今

☆国際化しました！

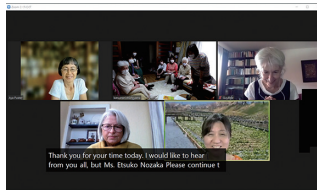
毎月第2月曜日は紙芝居あいちの勉強会。新型コロナのため、2021年からはZoomを併用。集まらないのは残念ですが、代わりに全国の紙芝居仲間が参加してくれるようになりました。

そしてついに、6月13日の紙芝居あいちドイツ、フランクフルトの会員とつながりました！言葉の壁は自動翻訳を活用、私たちの日本語は画面上に英語字幕で表示されます。自動翻訳で通じない部分はドイツ在住の日本人会員が通訳してくれました。『三月十日のやくそく』を演ずると「私たちのすぐ近くで爆撃があるのです」「戦争は、今、ここでおきているのです」「ウクライナから避難した生徒が教室にいます」と生々しい反応に息をのみました。

また、紙芝居を演じているのを見る機会が少ないので、実演はとても喜ばれました。『てんとうむしのテム』では、余白をいかした画面の美さと自然科学を授業ではなく紙芝居で伝える方法に驚かれました。

今回は7月11日、8月8日、9月12日の予定です。

コロナが落ち着いてきたのでZoom開催もそろそろ終了と考えていましたが、思わぬ展開にびっくりです。



☆絵本の勉強会始めました

紙芝居の理論や作品論を語るには、絵本も学ばなきゃ！と会の30分前、10時から絵本の勉強会をしています。テキストは『日本の絵本 100年100人100冊』広松由希子 玉川大学出版部。ようやく戦前が終わり、今は馴染みの絵本となりました。難しい解説ではなく、「この絵本に私はいつ出会ったか」

「この絵本を今の子どもはどうとらえるか」など、感想を中心に話しています。来年には広松由希子さんの講演会開催のニュースもあってワクワク！だれでも参加できますよ。



★各地での活動が始まりました

☆未来ラボステーションYY 4月24日（日）

豊田市にオープンした丸善書店の隣のフリースペースでお話を開催しました。子どもたちの笑顔は久しぶり。子どもが本や紙芝居に出会うためには、書店は大切です。5月末には、未来ラボスタッフ対象に絵本と紙芝居の講座も開催しました。

<プログラム>

『ころころじゃっぼーん』
『ルラルさんのにわ』 絵本
手遊び
『はらぺこあおむし』 大型絵本
『おおきくなったら』
『まいごのこいのぼり』
『どんないろがすき』 絵本とうた
『みんなでポン！』



☆マルシェで紙芝居

5月の連休始まりに、♪なないろマーケット♪というマルシェで紙芝居を演じました。子育て中のママが主催で子ども、子育て、福祉、環境がテーマです。残念ながら雨の中で課題の多い屋外の活動でしたが、保育大学の学生さんも演じてくれ、紙芝居を通しての繋がりが広がりました。

<プログラム>

『ばん ぼこぼん』
『パンダさんパンダさんなにしてるの？』
『ごきげんのわるいコックさん』
『ぞうさんきかんしゃぼつぼつ』
『どれにしようかな』
『りゅうぐうのくろねこ』
『でんしゃがくるよ』
『よいしょよいしょ』
『ころころじゃっぼーん』



今年は少ない人数での講座開催を呼びかけています。5人ぐらいの集まりを歓迎！紙芝居の実演と選び方中心に紙芝居あいちの仲間が皆さまの所へ伺います。